

9/7開催・音楽劇

『語りと音楽でつづる 宣教医アルメイダ』ワークショップ

「宣教医アルメイダと南蛮文化」について

— キリスト教文化のお話しと古楽器演奏のひととき —

日時

令和7年8月9日(土)

開会 13:30〈開場 13:00〉

閉会 15:30 (予定)

会場

入場無料

八代市役所本庁 1階多目的ホール
〈定員100名〉※事前申込順

9月7日に開催される音楽劇「アルメイダ」の公演に先駆けて、キリスト教と南蛮文化伝来の背景を学ぶ講演と古楽器演奏が楽しめるワークショップを開催します。

プログラム

13:30~14:40 天草キリシタン館 館長 平田豊弘氏の講演
「宣教医アルメイダと南蛮文化」

〈休憩10分〉

14:50~15:30 グループ「葦」演奏 閉会・解散

※閉会后、カトリック八代教会殉教者記念碑の見学もできます(自由見学)

お話しを
してくれる人

天草市立キリシタン資料館
館長 平田 豊弘 氏



Profile

1957年、天草市生まれ。同市学芸員として資料館や文化財保護などに従事。天草市世界遺産推進室室長として「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録に尽力。2018年より現職を勤める。

「宣教医アルメイダと南蛮文化」

1556年、アルメイダはイエズス会に入会し、府内(大分)病院を設立すると、日本で最初の外科医手術を行います。やがて、九州一円の布教活動に従事し、1583年に天草の河内浦で没しました。彼の布教活動と伝来した南蛮文化、天草や八代の状況を紹介します。

演奏を
してくれる人

古楽アンサンブル
グループ「葦」



Profile

1977年熊本で結成された古楽器アンサンブル。リコーダー、リュート、ヴィオラ・ダ・ガンバ、チェンバロまた数種類の打楽器に独唱や重唱を加え、ヨーロッパ中世、ルネッサンス、バロック期の作品を九州各地で演奏。これまでに多くの自主的な演奏会や古楽器に適した響きの良い音響の会場(教会や歴史的建造物)での音楽会他、九州各地で開催の音楽祭に出演し好評を得た。また九州各市で九州縁の天正遣欧少年使節に関する演奏会の活動を行っている。

お電話からの
お申し込み

八代市鏡文化センター

0965-52-1114

(受付: 平日9時~17時)

フォームからの
お申し込み

<https://logoform.jp/form/zis6/1130705>

